

★先生方へ～解答

物を燃やした後のびんの空気は、酸素の割合が少なくなり、物を燃やすはたらきがなくなるため、ろうそくが消えます。



1

下の図のように、石灰水を入れた集気びんの中で、ろうそくの燃え方を調べました。ろうそくは集気びんの中でしばらく燃えていましたが、やがてろうそくの火は消えました。

(1) 次の①～③に示す特ちょうに当てはまる気体は何ですか。ア～ウの記号でそれぞれ答えましょう。

① ろうそくなどを燃やすはたらきのある気体は、どれですか。

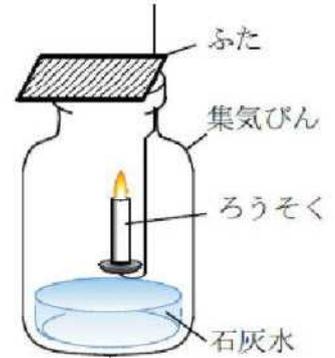
1

② ろうそくや、紙、木など植物でできている物を燃やした後にできる気体は、どれですか。

2

③ ろうそくを燃やす前後で、空気にくまられる割合が変わらない気体は、どれですか。

3

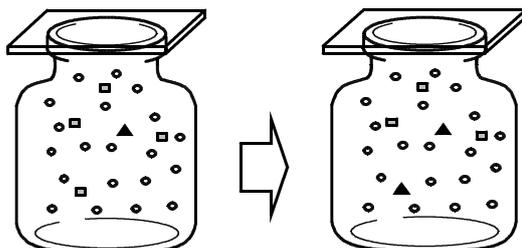


- ア 二酸化炭素
- イ ちっ素
- ウ 酸素

(2) たかしさんは、ろうそくが燃える前と、燃えた後の集気びんの中の空気の様子を調べ、結果を次のような図で表しました。

ろうそくが燃える前と燃えた後の空気の変化の様子を説明する文を次の条件で書きましょう。

- 【条件】 ① 「物が燃えると」に続けて書く。
- ② 「酸素」「二酸化炭素」の言葉を使って書く。
- ③ 30字以内で書く。



ろうそくが燃える前

ろうそくが燃えた後

- → ちっ素
- → 酸素
- ▲ → 二酸化炭素



物の燃え方と空気について、燃やす前と後のようすについて、空気にくまられる気体の割合の変化に着目して、しっかり説明できるようにしましょう。

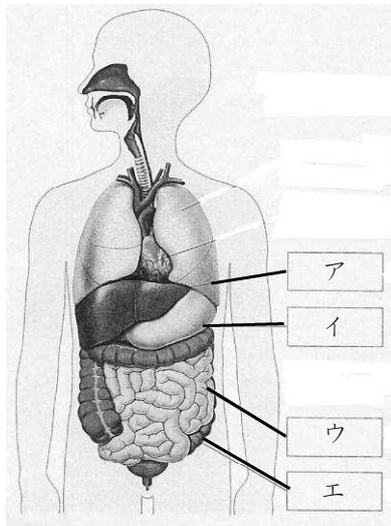
物が燃えると、

4	空	気	中	の	酸	素	の	一	部	が	10字
	使	わ	れ	て	、	二	酸	化	炭	素	20字
	が	で	き	ま	す	。	(例)				30字

2 人の体のつくりについて調べました。

(1) 体の中にあるいろいろな部分の名前を、下の から、それぞれ選んで書きましょう。

肺、胃、小腸、大腸のそれぞれのはたらきについても説明できるようにしましょう。



- 5 ア はい 肺
- 6 イ 胃
- 7 ウ 小腸
- 8 エ 大腸

はい 肺、しんぞう 食道、心臓、胃、小腸、大腸、こう門

(2) には、同じ体の部分の名前が入ります。 に入る体の部分の名前を書きましょう。

上の図のウで吸収された養分は に運ばれます。運ばれた養分の一部は にたくわえられ、必要に応じて再び血液によって全身に送り出されます。



かん臓のかんは、「肝」と書きます。とても大切なことを表す「肝心（かんじん）」の「肝」と同じ漢字です。

9 かん臓

(3) 次の文の に当てはまる言葉を書きましょう。

人は肺に空気を取りこみ、空気中の酸素を体の中に取り入れ、二酸化炭素を体の外に出しています。
 このはたらきを こきゅう 呼吸 といいます。



ウサギやイヌなどは、人と同じように肺で呼吸します。また、海で生活するクジラやイルカも肺で呼吸します。水中で生活する魚は、えらを使って、水中の酸素を体内に取り入れ、体内の二酸化炭素を水中に出して呼吸します。

10 問中